

外国人技能実習生受入推進

概要

日本再興戦略において人材の獲得競争が激化する中、日本経済の更なる活性化を図り競争力を高めていくためには、多様な価値観や経験、技術を持った海外からの人材がもっと日本でその能力を発揮してもらいやすくすることが重要である。

今後、日本への留学生や海外の優秀な人材が日本で働き暮らしやすくするため、国家戦略特区の活用にとどまらず、中長期的視点に立って総合的な検討を進めていく。外国人が日本で活躍できる社会へ（技能実習制度の拡充等）とされている。

上記を踏まえてアジアンビジョンはNPO法人として地域レベルより外国人技能実習生受入をアセアン対象国との相互理解・相互協力に基づき推進する。

取組

地域の企業/商工会/行政からの賛同/後援/推薦をもって
法務省へアジアンビジョンが監理受入団体となる為の働きかけ
「法務大臣が告示をもって定める監理団体」を目標

地域を挙げて外国人技能実習生/留学生の受入を推進
政策提言 / 産・官・学・NPO・地域が一体となり
外国人労働者や留学生が働き暮らしやすい環境を創造する

民間レベルでの理解/コンセンサスをえるために
地域民間レベルの国際交流の場を創出する